

大縄に挑戦！

記入者 多田



園庭にいと、「お誕生日、お誕生日♪」と楽しそうな歌声が聞こえてきたので見てみると、年長さんが、大縄に挑戦していました。歌は、「何歳ですか？1歳、2歳、3歳…」と大縄を跳んだ回数によって、年齢が上がっていきます。

はじめは、跳ぶタイミングが合わず、回数が増えなかったのですが、多く跳んでいる友達の姿を見たり、先生の声掛けによって、跳ぶタイミングが合うようになってきました。一度コツをつかむと、跳ぶことが楽しくなって、何度も何度も挑戦する姿がありました。

跳べないからとやめてしまうのではなく、どうしたら跳べるのかを考えて、一生懸命に跳ぶ姿は、かっこよくもあり、頼もしくもあります。

これからも、子どもたちの挑戦したい気持ちを大切に、「もっとやってみようかな」と思えるように声掛けをしていきたいと思えます。